

滋賀県内の主要集団茶園における冬芽の耐凍温度について

利用上の注意事項

- ここで示す耐凍温度は、各集団茶園の代表的な茶園における推定値です。耐凍温度は茶園の地形や立地などによって変化しますので、**あくまでも目安としてご利用ください。**
- 耐凍温度とは、調査時点で冬芽が半分以上枯死しない温度をいいます。
- 防霜ファンの稼働設定温度を耐凍温度以上に設定することで、冬芽が枯死しない段階で防霜ファンが回り、凍霜害を回避することができます。ただし、安全を見越して、防霜ファンの設定温度は耐凍温度より**4℃以上高めに設定してください。**
- 耐凍温度は、萌芽期頃までの推定になります。萌芽期を過ぎた茶園では耐凍温度に関わらず、防霜ファンの設定温度を2℃程度とし、1葉開葉するごとに1℃ずつ設定温度を上げてください。

2025年4月15日現在の耐凍温度

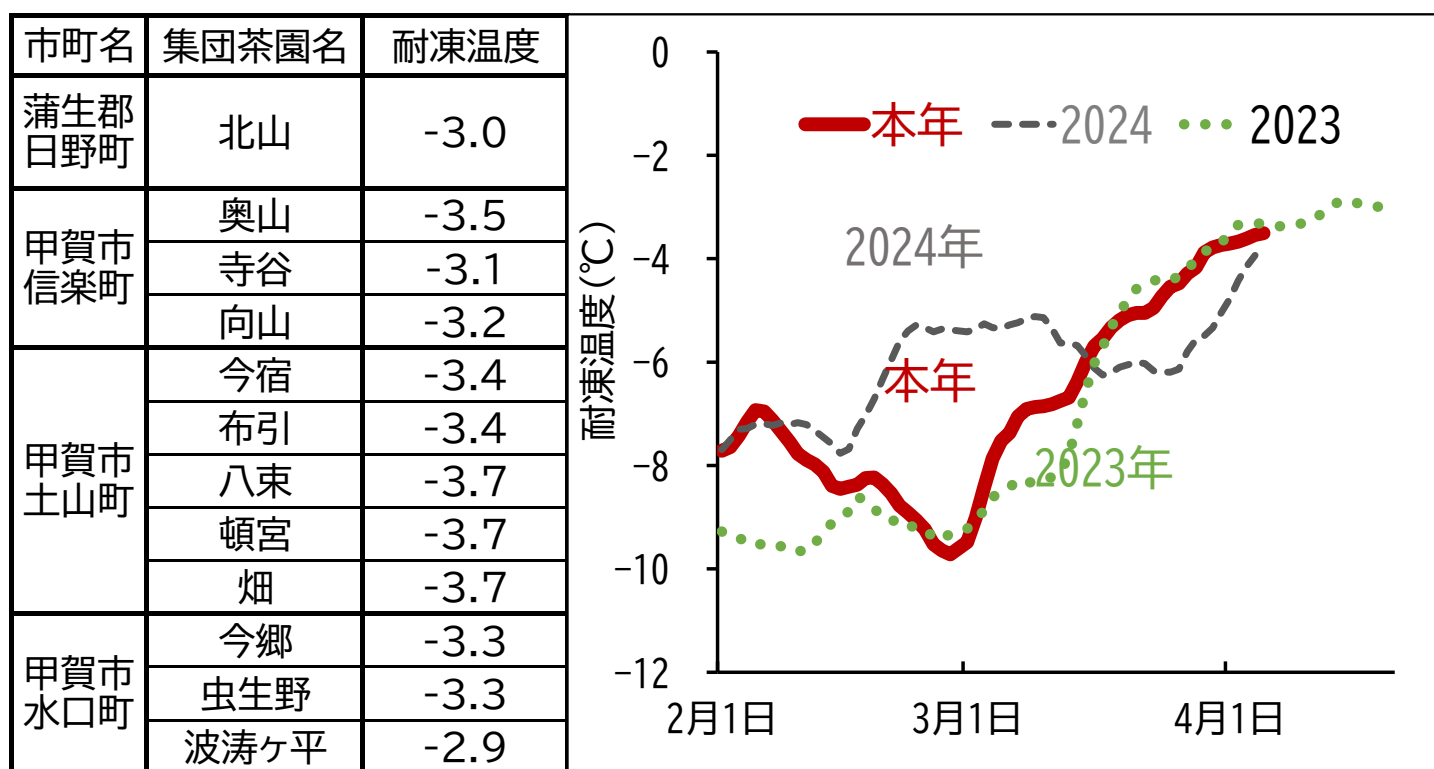


図 前2か年との比較（茶業指導所）

注） 温度履歴を利用したモデルの推定値